

市有林の整備に向けた伴走支援

1 テーマの趣旨・目的

当管内は石川県南部に位置し、日本三名山の白山（標高2,702m）を有する白山市を所管している。

白山市においては、令和元年から森林環境譲与税による森林整備が少しずつ進み、市職員の森林整備に対する意識が高まっている。加えて、令和5年には「白山手取川ジオパーク」がユネスコ世界ジオパークに認定されたことを契機として、ジオパークの理念である「保護と活用」に鑑み、白山市が自ら保有する市有林を計画的に森林整備し、出材することに目が向けられている。

このようなことから、白山市が保有する市有林を適正に管理・利用するため、森林整備につなげることができるよう、林業普及指導員が市職員の伴走支援に取り組んだ。

2 現状及びこれまでの取組の成果・課題

(1) 現状

白山市の市有林の面積は2,200haと広大で、このうち人工林面積は344haと15%を占め、人工林の蓄積量は24万m³である。このうち利用伐期以上の蓄積量は22万m³と88%を占め、人工林資源はおおむね利用伐期以上となっており、白山市は利用適期を迎えた多大な森林資源を有している。

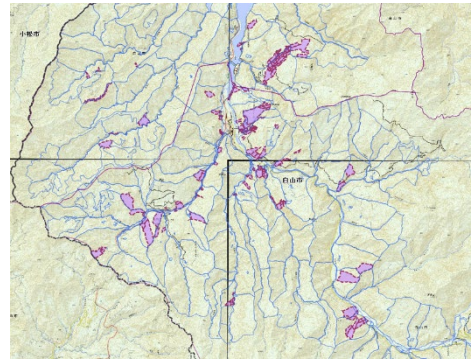
白山市は平成17年に1市2町5村が合併して誕生し、令和6年時点では、合併前に各々の市町村で管理していた市町村有林の台帳は整備されていない状況であった。加えて、白山市では森林を専門とする職員を採用していないため、専門的な技術不足から市有林は施業がほとんど実施されておらず、市は自ら保有する森林資源を適切に管理できていない状況であった。

(2) 取組内容

市有林の整備を行うために以下①～④の伴走支援を行った。

① 情報の提供

市有林の台帳整備の支援として、森林簿の情報を基に林業普及指導員が位置図や資源量等の資料を作成し、併せて林業事業者から施業履歴等の資料を収集し、GIS上で市職員へ提供した。



市へ提供した市有林の位置

② 基本知識・技術の指導

林業普及指導員が市職員に対し、机上において森林整備の必要性や森林整備を行うための基礎的な知識やGISを活用した情報管理等について説明するとともに、現地において毎木調査の方法や施業技術について、指導した。



GISを活用した情報管理指導



毎木調査の方法を指導

③ 現地調査の実施

市職員・地元の林業事業者・林業普及指導員の三者で現地調査を実施し、GIS から得られた位置情報や資源量を現地の市有林の現状と比較することで、現状を市職員が把握できた。これにより、今後の整備のイメージを掴み、施業の計画作成に取り組めるようになった。



現地調査

④ 施業の計画作成に向けた支援

現地調査を踏まえ、現地でイメージした森林整備を行うための施業の計画策定手順について、林業普及指導員が市職員に対し提案や助言を行った。



施業の計画作成

(3) 成果

可視化したデータ等の情報提供と現地での指導を通して、「市有林の整備を行って、森林資源を持続可能に活

用していく必要がある」との意識を市職員に醸成することができ、「白山市森林環境譲与税活用推進委員会」において「市有林の有効活用」を市職員が提案する運びとなった。

令和7年度からは、市職員が白山市市営林の森林経営計画（属人計画）の作成に取り組んでいる。この森林経営計画の作成にあたっては、令和7年度に配備された航空レーザー測量のデータを活用し、森林資源量の修正や施業履歴等の情報を収集して反映し、不明点は林業普及指導員へ質問するなど、市職員が森林経営計画の策定に向け主体的に取り組んでいる。

また、森林環境譲与税の活用においては、林業普及指導員による支援と、市職員・地域林政アドバイザーの連携により、白山市は森林整備にも積極的に取り組んでおり、令和6年度末までの森林経営管理制度による森林整備の実績は112haと、県内ではトップクラスの実績となっている。

(4) 課題

市有林の利活用が停滞する一番の大きな理由は、職員の異動である。引き続き市が主体的に施業の計画を作成し、森林整備まで実行するには、市職員の技術力を維持向上する必要がある。

3 今後取り組むべき内容

市としては今後も市有林の現地調査を実施し、調査結果を踏まえ、順次市有林の整備を行っていくこととしている。幸い白山市は令和6年度から地域林政アドバイザーを採用するなど、前向きに森林行政に取り組んでいる。

今後の取組内容としては、引き続き白山市の地域林政アドバイザーと協力しながら、市職員に対し、具体的な市有林の整備計画策定まで、技術力の維持向上（人材育成）も含め、中期的にきめ細かく支援を継続していく。

市有林という森林資源の適正な管理・利用に向け、情報整理や、間伐・主伐再造林といった森林整備が進むよう、今後も林業普及指導員として白山市への伴走支援を行っていく。